

毎年1回の接種が義務

狂犬病予防接種

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬には、生涯1回の登録と、毎年1回の狂犬病予防注射を受けさせることが義務付けられています。

狂犬病予防注射を市内各所でを行います。会場や日程は町内回覧(登録している人にはがき)でお知らせしますので、最寄りの会場を受けてください。

また、市外の動物病院等で注射を受けた場合は、獣医師から発行された注射済証を持って、市役所で手続きを行い「注射済票」の交付を受けてください。注射済票の交付を受けるまでが飼い主の法的義務となっています。



犬・猫の飼い主の皆さんへ

飼育マナーについて

犬や猫の飼育マナーに関する苦情や相談が市へ多く寄せられています。全ての人が動物好きとは限りません。一人一人が飼育マナーを守り、人と動物が住みやすい社会をつくっていきましょう。

▽かわいいからという理由で、飼い主のいない猫へ餌付けをする、野良猫が増えることになり周囲にふん尿等の被害をもたらします。飼い主のいない猫へ餌付けをするのであれば、責任を持って自分の飼い猫として飼いましょ。飼う覚悟がない無責任な餌付けはやめましょ。

▽交通事故や感染症などのトラブルを避けるためにも、猫は室内で飼育ましょ。
▽飼い猫には首輪や迷子札を付け、迷子やけがをして保護された時、飼い主がすぐ分かるようにしましょう。



▽犬の放し飼いやリードを装着しない散歩は周囲の迷惑になるだけでなく、人にかみついたりする事故も発生しています。散歩の時は必ずリードを装着ましょ。

▽散歩中の犬のふんは、責任を持って持ち帰りましょ。猫のふん尿についても自宅で排泄する習慣をつけ、近所迷惑にならないように飼育ましょ。

▽犬や猫を飼う時は終生飼育するという責任を持ち、繁殖を望まないのであれば避妊・去勢手術を受けさせましょ。

環境課環境衛生係
☎21・0159

意見交換を行います

第7回議会報告会

高梁市議会は、議会基本条例に基づき議会報告会を開催します。

今回は3月定例会の審議のあらましについての報告と「高梁市とえば『○○』である」をテーマに意見交換を行います。ぜひご参加ください。

開催日	会場	時間
4月19日(火)	市役所3階大会議室	午後7時～
	巨瀬地域市民センター	
	中井地域市民センター	
4月20日(水)	川上総合学習センター	
	落合研修会館	
	有漢保健センター	
	成羽地域吹屋連絡所	
	コミュニティハウス西山荘	

議会事務局 ☎21・0277

赤木五郎賞

保健医療・福祉・環境分野で功績のあった個人・団体を顕彰する赤木五郎賞の贈呈式が、2月18日に高梁国際ホテルで行われました。

健康づくり課 ☎21・0228

《保健医療分野》

なかだ えいぞう
仲田 永造さん
(68歳・落合町阿部)



昭和62年に郷里の自院を継承されて以来、長年にわたり市内の数少ない小児科医師として地域医療の第一線で活躍するとともに、学校医、乳幼児健康診査、各種予防接種、小児救急体制、児童虐待問題など母子保健事業に積極的に取り組まれています。地域の健康教室、要介護認定審査会業務のほか、県内でいち早く在宅医療ネットワークシステムの構築や吉備国際大学の新たな医療介護従事者研修体制の整備に貢献するなど、地域保健医療の充実発展にも尽力されています。

《保健医療分野》

にし あつお
西 厚生さん
(66歳・中之町)



平成2年に郷里の自院を継承されて以来、長年にわたり医療に従事するとともに、学校医、地域の健康教室、各種検診、予防接種等に協力するほか、要介護認定審査会業務、結核対策委員会などの公衆衛生活動や発達障害児の育成にも熱心に取り組まれました。開業時から、高梁市養護老人ホーム長寿園の嘱託医として定期診療を行いながら、在宅療養者への訪問診療や在宅医療支援体制の整備に貢献するなど、地域保健医療の充実発展に尽力されています。

《環境分野》

てつか ゆきえ
手塚 幸恵さん
(86歳 荒神町)



平成13年に高梁市環境衛生協議会高梁支部代議員に就任以来、長年にわたり環境美化活動やリサイクルの啓蒙普及活動などに率先して取り組まれ、平成14年からは岡山県環境衛生協合理事として、県組織と高梁地域のパイプ役を果たされています。マイバック推進運動など幅広く生活環境の改善に向けた事業を推進し、環境衛生の充実向上に尽力されています。

《環境分野》

山陽興産ボランティアクラブ(中原町)



代表者の大本修身さん

平成13年から明るく住みよい地域づくりを目的に、清掃ボランティアクラブを結成し、毎月第3土曜日に国道484号線の道路清掃活動を行っています。平成16年からは備中松山城までの道路も清掃活動を行い、その自主的な活動は現在160回以上となっており、地域の環境美化と景観の向上に尽力されています。

《福祉分野》

こばやし とみお
小林 富男さん
(84歳 備中町平川)



平成6年に備中町身体障害者福祉協会副会長に就任以来、高梁市身体障害者福祉協会副会長などを歴任し、長年にわたり同協会の運営や障害者の更生援護活動に熱意を持って取り組まれています。障害者の健康増進と親睦、相互理解のために、障害者スポーツの普及促進に努め、備中地域の身体障害者スポーツ大会を開催し、自らも岡山県障害者スポーツ大会などに積極的に参加するなど、幅広く障害者の福祉向上に尽力されています。